



せいひ会だより

2013年(平成25年)
5月1日発行
<第157号>
社会福祉法人せいひ会
<http://www.seihikai.jp/>



春の花に
囲まれて…

せいひ会の各施設は、いろんな花や木に囲まれています。
春の陽気に誘われて、施設周りを散歩した皆さん。
「きれかね～」「においのよかね～」と、色とりどりの花を眺めながらお花見を楽しみました。

4月の行事

- 1日 年初式
- 3日・17日 書道教室(元亀・通所・丘の家・GH)
- 8日 陶芸教室(通所)
- 15日 誕生会(元亀・通所)
- 30日 夜間想定消防訓練(GH)



5月の行事予定

- | |
|---------------------------|
| 1日～5日 しょうぶ湯(各事業所) |
| 1日・15日 書道教室(元亀・通所・丘の家・GH) |
| 11日 母の日(じゅげむ) |
| 12日 母の日(風和・GH・寿限無) |
| 13日 陶芸教室(通所) |
| 20日 誕生会(元亀・通所) |
| 20日 母の日(通所) |



☆4月生まれの皆様、お誕生日おめでとうございます☆



昭和7年、佐世保市に4人兄弟の3番目として生まれる。小さい頃は、川で遊ぶ事が多く、「上が兄だったので、自分もヤンチャに育ちました」と話されていた。18歳の頃、親戚のミシン工場の仕事や、洋服の補正をしていたそうだ。「出来上がった服を、ボーナスが出る頃を見計らって、会社や自衛隊の人達に売って歩いていました」とのこと。その仕事を通してご主人と知り合い、33歳で結婚された。

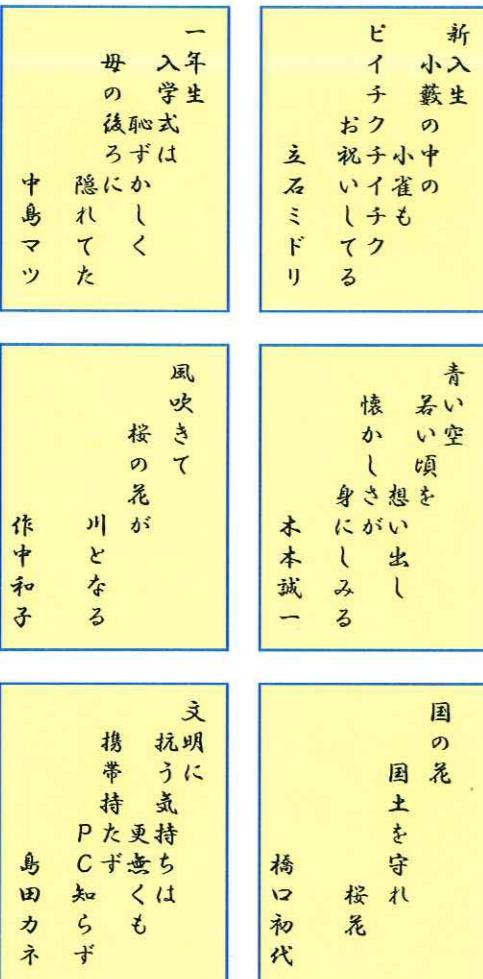
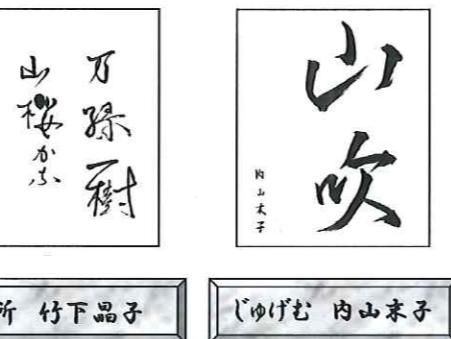
2人の子供に恵まれ、自衛官のご主人を支えながら、専業主婦をされてきた。現在は通所介護サービスを利用され、「ここに来て友達が出来て、会うのが楽しみ」と話される。塗り絵をしたり、楽しそうに話されたりと、いつも笑顔で過ごしている。会話にも花が咲き、「とても楽しくて、ありがとうございます」と話されていた。

お誕生日おめでとうございます。

Vitality Space バイタリティースペース

「Vitality」とは、生命力・活力・活気・元気・持続力等の意味があります。せいひ会を利用される皆さんの中には、このバタリティの力にあふれています。その活動を紹介するコーナーです。

うたの時間



風和の里・俳句の会の皆様

風和の里で俳句等を作られる皆さん。
毎回、それぞれの日々の思いを綴ったノート持参し、参加されています。
これからも素晴らしい作品をよろしくお願いします！

GH

夜間想定消防訓練



4/30、グループホーム翠風で夜間を想定した消防訓練を行いました。今回は職員を利用者役として訓練を実施し、地域の方々にもご参加いただきました。あいにく雨が降る中の訓練となってしまいましたが、ご協力ありがとうございました。



春の仮装コレクション～通所誕生会にて～

通所

毎月行われている誕生会。今月はサイコロの目に出た歌の、登場人物になりきる「なりきり回し歌」で盛り上がりました。

仮装役に当たった方は、少し照れながらも、衣装を着ると別人のよう！
カメラに向けると、しっかりポーズをとってなりきっていました。
皆さんはどの写真が気に入りましたか？



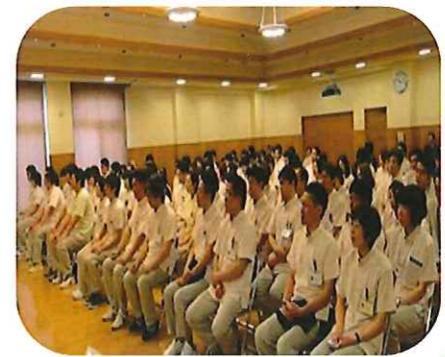
『金太郎』&
『憧れのハワイ航路』



『酋長の娘』 『浦島太郎』 『桃太郎』 『水戸黄門』

せいひ会年初式

せいひ会職員が年に一度集まる機会である年初式。今年は西海市・田中市長や、佐世保市東消防署西彼出張所・吉野消防士長にも挨拶や講話でご出席頂きました。9名の新入職員を迎えて、職員一同、より一層気を引き締めて新年度のスタートを切りました。



ケアマネ 敏美 の独り言

〈頑張っしゃ！〉



久しぶりにテレビで良い番組を観た。「〇〇〇ショーや」という番組で、その回は東北の現状を伝えていた。最初は何気に観ていたが、大好きなミュージシャン（○友〇平）が出ていたので、ついつい観ハマってしまった。とにかく内容が素晴らしいかった。まず、震災前の映像や写真を見せ、その後震災直後の映像。そして、復興を頑張っている「粘り強い東北の人達」の「今」を映し出していた。（感動）被災された方々の心情を考えると痛々しいが、それでも「笑顔」で頑張っていた。

「元焼きそば屋を経営」していた男性は未だに「奥様」が行方不明であるとのこと。ある日、被災した自宅から奥さんが使っていた「ヘラ」が2枚見つか

り、未だ不明のその奥様から「また、頑張って焼きそばを焼かないで！！と言われている感じがして・・・。辛かったが、今は被災者のために、車での移動販売を被災地の中心で行っている」とのこと。その大将の笑顔も素晴らしい、思わず涙が流れてきた。（感涙）

以前批判した「テレビ報道の在り方」であったが、今回のような報道を続けていいって欲しいと思った今月でした。

復興にはまだまだ時間がかかるとは思いますが、東北の皆さん！これからも、国民全員で「頑張っしゃ！」